

素案からの修正点

ページ等	対応 番号	意見・修正前の内容	対応・修正後の内容
1 2 ページ ②社会の変化と 教育の課題 ■予測困難な時代で求められる教育の役割	51	平和教育を充実できるとよいと感じた。世界で唯一の被爆国であることや港区においても空襲の被害があったことを、子どもたちに伝えていけるとよい。	「平和」は社会全体のウェルビーイングを向上させるためにも必要な要素であり、子どもたちへのアンケート調査でも多く挙げられたキーワードであるため、平和を尊ぶ心の大切さについて追記しました。
		修正前 ■予測困難な時代で求められる教育の役割 （上から4行目） とりわけ、コロナ禍を経て経済的格差が広がり、社会的分断が懸念されている中で、相互理解の促進や格差の解消のために教育が果たす役割がより重要となっています。	修正後 ■予測困難な時代で求められる教育の役割 （上から4行目） とりわけ、コロナ禍を経て経済的格差が広がり、社会的分断が懸念されている中で、相互理解や格差の解消を促進し、 <u>平和を尊びながら心豊かに暮らすために教育が果たす役割がより重要となっています。</u>
2 2 ページ 基本的方向性2	2	国際化教育を進めるといのは、時代にあったよい取組。修学旅行を海外にするのはいいが、京都奈良に行かなくなるのはどうなのか。希望者だけでも、有料で連れていく機会を設けてはどうか。	グローバル社会で活躍するための礎として、まずは身近な地域をはじめ自国の文化、価値観等の理解が重要と捉えています。自国理解の位置づけを明確に整理するため本文を修正しました。
	20	「グローバル社会で活躍する力の育成」について、ツールである英語力に安易に結び付けてしまわないよう、母語で自分の考えを持てる力の育成が優先であることを明示していただきたい。	
	44	英語の習得や国際理解教育だけでなく、日本語教育を大切にし、日本人として外国とわたりあえる人材を育成することが必要。また、世界からは日本人としての感性や意見、目線を持った人材が求められており、幼少期から日本の伝統文化に触れる機会を意識的に増やすべき	
	46	今の日本の学校は、日本の伝統文化への関わりが少ないと感じる。小学校の時からお琴や歌舞伎、日本舞踊などの日本の伝統文化に関わる機会があれば興味を持つきっかけとなる。日本の伝統芸能は日常から薄れつつあり、本業にしている方も大変な思いをしている。学校教育の場で日本文化を学び体験する機会を設けてほしい。	
	48	基本的方向性2について「グローバル社会で活躍する力の育成」の中に「地域コミュニティとつながり」「国際理解」「日本の文化理解」など小見出しがバラバラな感じで違和感がある。	
	49	国際理解教育について語学力の向上等に取り組むと思うが、一方で自国に対する理解も重要になると感じている。自国の文化をしっかりと学ぶ、体験する機会も充実していけるとよい。	
		修正前 <本文> ○地域コミュニティとつながりを深め、広く協働する力を育む	修正後 <本文> ○ <u>身近な地域や自国の文化、価値観等を理解し、世界で活躍する礎を育む</u>